



2019-20
国際ロータリーテーマ



ロータリーは
世界をつなぐ
Rotary
マーク・ダニエル・
マローニー



2019～2020年度 標語
さあ! チャレンジしよう 大胆に

諫早西ロータリークラブ
会長 木村 暢義



第1634例会 2019年9月11日例会記録

NO.9 天候 曇

【本日】会員数 45名 出席 37名 欠席 6名 免除 2名 (出席 0名) 出席率 86.05%
【9/11】会員数 45名 出席 42名 欠席 1名 (MU 5名) 免除 2名 出席率 97.67%

◆来訪者



ゲスト 米山奨学生 林 東薫(イム ドンフン) 君
オブザーバー 山口 博幸 様(コーヨー(廃棄物処理業))

会長の時間

今日は、戸敷進一さんの経営コンサルタント独白録より、意識改革としての「5S活動」についてお話させていただきます。

現代の企業組織が抱える最も大きな課題は、組織内の価値観の多様化です。地域格差、業種格差、世代間格差などが複雑に絡み合いどの組織でも組織全体をひとつの方向に束ねることが難しくなっています。そうした会社の動きを受けて、国も働き方改革などという今までの企業や個人の自由度を狭めるかのような新しい概念の政策を打ち出し、そうしたものに対応する企業側へ新たな負担を求めるようになりました。

1945年(昭和20年)当時の敗戦国日本は食糧難でした。



その時に国民の最も大切なことは「食えるか、食えないか」ということでした。そして、きちんと食事ができるようになると次の欲求として「沢山食べられるか、食べられないか」ということが課題になりました。沢山食べられるようになると次に「うまいか、まずいか」が社会の望みとなり、うまいものが食べられるようになると「栄養価が高いか、低い」と要求の質が変化しました。社会はそうした国民の要求に応えるために発展をしてきました。

ところが、ここ数年のうちに食べるということに対する意識の大変化が起きました。「健康の為に食べることを止めろ!」と叫ぶ人たちが出てきて、糖質制限や肉食制限、ダイエットと称した様々な方法が社会に流布されるようになりました。挙句の果てに、現代の若い女性たちのカロリー摂取量は終戦直後の食糧難の時代の女性達よりも少ないという現象を生み出しています。成熟した時代であるにもかかわらず栄養不良の女性が増えているのです。

会長/木村 暢義 幹事/山口 大司 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員/草野 恵介・久保 泰正・古賀 秀次・山本 健志・柏木 恒文
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

こうした歪（いびつ）さは「お金よりも休みが欲しい」「残業はしたくない」「働く所はどこにでもある」「休日出勤をさせる企業はブラック企業だ」と堂々と口にする若い世代と一脈通じるものです。つまり物事の【本質】から離れた考え方や行動の現れです。そして、メディアや識者がその歪さを指摘しないために多様化という名のもとに社会や組織の中の混乱を生み出しています。

「価値観の多様化という混乱をどのように収束させればいいのか？」という問いかけに対する答えは【原理原則に戻る】としか言いようがありません。原理原則とは、どのように生きるのか、どのように食べていくのか、どのような人生を送るのかという根本的な問いかけの事です。

「人間は動物である」「動物は食べなければ生きていけない」「食べるためには働かなければならない」「職場はその働く場所である」「そこで働く人たちは仲間である」「そのためには社会人、職業人として要求されるものがある」…。まるで幼稚園生に語るような話ではありますが、そうした根源的な問いかけに対するきちんとした答えがなければこれから先の組織は存在していきません。

意識とは目に見えないものです。その目に見えないものを整えるためには、組織の中で統一した行動が必要です。そしてその行動を統一するために、整理、整頓、清掃、清潔、躰（しつけ）という5つの要素を組織内に展開し、組織の変化を目に見えるものにする【5S活動】が必要になります。

【5S活動】は単なる片付けや掃除ではありません。「断捨離」などという個人的なおまま事でもありません。組織と意識を整え存続と発展を遂げるための業種や事業規模とは関係のない最適なツールです。以上、会長の時間を終ります。

幹 事 報 告

【米山奨学金の授与】



米山奨学委員会 辻本 委員長

【9 月誕生日】



佐藤 真太郎 君 昭和 44 年 9 月 6 日
荒木 賢治郎 君 昭和 30 年 9 月 14 日

【9 月結婚記念日】



吉次 良治 君 昭和 60 年 9 月 16 日
辻本 善樹 君 昭和 57 年 9 月 26 日



木村 暢義君：禅旗剣道大会に広告のお心づかいありがとうございました。おかげで10周年無事終了しました。

吉次 良治君：結婚34年、家内には毎日感謝し、「お前でもよかった」と言ってます。

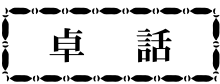
荒木賢治郎君：林 東薫君、お久しぶりです。楽しいひとときをお過ごし下さい。

柏木 恒文君：林 東薫君、山口博幸さん、ようこそロータリーへお越しくださいました。

岩下 和明君：早退させていただきます。

辻本 善樹君：結婚祝いありがとうございます。

本日の合計(9/11)	累 計 額
¥ 1 8 , 0 0 0	¥ 3 3 9 , 0 0 0



久保 会員